

(社)全日本特殊鋼流通協会

名古屋支部ニュース

第32号

第14回 名古屋支部定時総会

日時 : 平成22年6月15日(火)
17時00分~17時30分
場所 : 東京第一ホテル錦
出席者 : 正会員39社、賛助会員11社



総務部会佐橋部会長の司会で始まりました名古屋支部定時総会は冒頭、熊谷支部長より「厳しい状況下ではあるが、目標を持ち乗り切ろう」と挨拶。続けて新しく就任された本部、桑原専務理事から自己紹介がありました。その後熊谷支部長の議長の下、第1号~第4号議案まで、全員一致で承認されました。総会終了後、愛知淑徳大学教授の真田幸光氏により、「日本の製造業に未来はあるの」と題し講演をいただきました。真のものづくりを目指す為にはと例をあげ熱のこもった解説にこれからの方向付けの参考になったかと思えます。

その後、澤津橋総務部会員の司会の元、本年度は改選期にあたり、新任委員の紹介を交えながらの交流会で楽しい雰囲気の中、櫛運営委員長の3本締めで幕を閉じました。

「はがねの日」イベント開催

のこぎりによるミニコンサート

日時 : 平成22年4月11日(日)
14時~18時(3回に分け)
場所 : 松坂屋南館(オルガン広場)
のこぎり演奏者 :
サキタハヂメ氏
参加者 : 650名



第6回となる今回、名古屋支部では昨年に引き続きサキタハヂメ氏による「ノコギリ演奏会」を開催しました。演奏会では、特殊鋼を広く皆様に知っていただこうとサキタ氏と佐橋総務部会長の面白おかしいトークに、会場は笑いの渦。又、サキタ氏に依頼し作曲された全日本特殊鋼流通協会のテーマ曲もピアノ・ドラムを交えて披露されました。

時には会場に設置されている巨大なパイプオルガンも交え美しい調べが場内に響き渡り、用意していた記念品も全てなくなる大盛況の中、幕を閉じました。

新入社員研修

日時 : 平成22年4月5日(月)
9時～17時
場所 : 大同特殊鋼(株)知多工場
参加者 : 44名



今年度は、大同特殊鋼(株)様にご協力を戴き、工場見学と大同特殊鋼(株)加藤万規男氏による「特殊鋼の基礎知識」講座、午後は JAL アカデミー講師によるビジネスマナー研修を行ないました。参加された方からの感想です。

新入社員研修に参加して

株式会社安藤鋼材

安藤雅哉・光山佳江

新入社員研修に参加し、実習を含め色々な事を勉強しました。身なりや立ち方や歩き方、しっかりとした敬語の使い方。

特に電話では、顔や態度が見えない分丁寧に大きな声で、ゆっくり話さないと相手に悪いイメージを与える事など、当たり前なのに思えるけど、その当たり前のことがとても難しい事だと感じました。

工場見学では、鋼材も精製・検査を繰り返し、今の材料になるまでの工程がわかり、とても良い勉強が出来ました。学んだ事を忘れないで生かしていきたいです。

特殊鋼販売技士入門編研修講座

日時 : 平成22年4月9日(金)
講師 : 高山昭武氏
人材育成WGリーダー
受講生 : 52名
場所 : 東桜会館

特殊鋼販売技士3級研修講座

日時 : 平成22年5月13日～
平成22年7月1日
検定試験 : 平成22年7月8日
受講・受験者90名 合格者86名
場所 : 東桜会館
資格認定式 : 平成22年8月18日
場所 : 大同特殊鋼(株)健保会館
出席者 : 60名

特殊鋼販売加工技士資格認定式

日時 : 平成22年5月24日
場所 : 大同特殊鋼(株)健保会館
合格者 : 16名

《答辞》

辰巳屋興業(株) 鋼材部 澤井裕典

本日は私達の為このような盛大な式典を開いて頂きありがとうございます。合格者を代表し、お礼を申し上げます。昨今の鉄鋼業界は、中国・東南アジアといった新興国中心に鋼材需要が高まっていますが、国内の需要は減少傾向にあり、品質問題コストダウンが叫ばれ、今後益々厳しさを増すといわれています。このような状況下において今回の研修はこれらの問題を解決する為に必要な知識であると考えています。本日の認定式を機に、会社の発展に貢献できるよう精進を続けたいと思います。

ます。皆様には今後共ご指導、ご鞭撻を頂きますよう、心よりお願い申し上げます。



特殊鋼販売技士2級研修講座

日時 : 平成22年8月19日～
平成22年10月15日
検定試験 : 平成22年10月21日
受講者 : 70名
場所 : 東桜会館

平成22年度行事予定



特殊鋼の流通に関する人材育成事業

(担当：人材育成部会)

- (1) 特殊鋼販売加工技士（基礎編）研修講座
平成22年11月1日～18日（6日間）
（於）東桜会館
- (2) 特殊鋼販売技士1級研修講座
平成23年1月11日～
（於）東桜会館
- (3) ビジネスマン中堅社員研修講座
（於）大同特殊鋼(株)健保直営保養所
くろがね荘（一泊）
研修日：平成22年10月22日～23日
- (4) ビジネスマン管理職研修講座
（於）愛知県産業労働センター
研修日：平成22年11月17日～
18日（各半日）
- (6) 若手および女性社員研修
日時：平成23年2月予定

特殊鋼の流通に関する内外関係機関等との交流 および協力事業

(担当：内外交流部会)

- (1) 賛助会員との交流会の実施
平成22年9月22日（水）17：30～
（於）東京第一ホテル錦
- (2) 倶楽部共催工場見学会の実施
平成22年9月30日～10月3日
上海愛知鍛造及び上海万博見学
- (3) 三団体共催優良企業工場見学会の実施
平成22年10月8日
見学先：ヤマザキマザック(株)
美濃加茂製作所

平成22年賀詞交換会（3団体共催）

平成23年1月7日（金）
（於）名古屋観光ホテル



【平成22～23年度`名古屋支部運営委員】

	氏名	会社名	支部役職	協会役職
1	熊谷 多津旺	クマガイ特殊鋼(株)	支部長、内外交流部会	理事 内外交流委員長
2	佐橋 健一郎	サハン特殊鋼(株)	副支部長兼総務部会長	総務委員
3	樋田 浩三	(株)三悦	副支部長兼内外交流部会長	内外交流委員
4	鈴木 信介	鈴木特殊鋼(株)	副支部長兼人材育成部会長	人材育成委員
5	松岳 大樹	(株)トーキン	副支部長兼調査研究部会長	調査研究委員
6	松岡 隆司	松岡特殊鋼(株)	副支部長兼経営効率化部会長	経営効率化委員
7	櫛 巳芳	辰己屋興業(株)	運営委員長、経営効率化部会	経営効率化委員
8	田島 徹也	(株)テクノタジマ	監事	人材育成委員
9	伊藤 秀樹	孟 鋼鉄(株)	監事	
10	澤津橋聖司	(株)司鋼商会	総務部会	総務委員
11	山村 弥	山鋼精機(株)	総務部会	広報委員
12	鷲野 光司	名古屋特殊鋼(株)	総務部会	
13	寺西 基治	(株)山一ハガネ	総務部会	
14	佐久間 貞介	佐久間特殊鋼(株)	人材育成部会	理事 副会長 人材育成委員長
15	鷹羽 茂文	愛鋼(株)	人材育成部会	
16	前田 利裕	前田鐵鋼(株)	人材育成部会	
17	松下 浩司	中野ハガネ(株)	人材育成部会	
18	奥村 友康	永田鋼材(株)	人材育成部会	
19	遠藤 定道	大和興業(株)	内外交流部会	
20	川本 芳裕	川本鋼材(株)	内外交流部会	内外交流委員
21	川北 誠	川北特殊鋼(株)	経営効率化部会	
22	出口 弘親	スチールテックテグチ(株)	経営効率化部会	
23	藤巻 武利	(株)F&Cホールディングス	調査研究部会	理事 調査研究委員長
24	杉本 啓介	杉本ハガネ(株)	調査研究部会	調査研究委員
25	近藤 泰幸	(資)近藤ハガネ商店	調査研究部会	

会員会社ご紹介（第11回）

第11回となる今回は、大和興業(株)様と山鋼精機(株)様におじゃましました。お忙しい中 貴重な時間をいただき、ありがとうございました。あなたの会社にバトンが届くのはいつでしょう。どうぞお楽しみに。

大和興業(株) 殿

みがき特殊帯鋼専門商社として、昭和41年に創業、昭和44年に設立した大和興業(株)は、6年前の2004年に熱田区から現在の東海市浅山に移転。4箇所に分散していた工場を一箇所に纏め、さらに効率の良い物流改善に取り組みられました。現在の遠藤定道社長は2代目で2000年4月に就任。大和興業(株)岡谷、大和スリット(株)を含めて、グループ3社のトップとして活躍されています。主にみがき特殊帯鋼・ばね用ステンレス鋼帯・純鉄を扱い、スリット加工あるいは二次加工であるオシレート加工を行い出荷しています。オシレート加工とは、1コイル(30kg~100kg)の帯鋼を溶接しながら巻きつけ一巻きを長くし納入する加工です。これによりお客様の段取り替えの手間を省くことができ大変好評を得ており、加工の約半分を占めています。

社員は、グループ3社で56名。よき社員に恵まれていると目を細くし話す定道社長のお顔が印象的でした。これからも社員が生き生きと遣り甲斐をもって仕事ができる会社づくり・信頼される会社づくりを目指したいと語ってくれました。その為もあってお邪魔した際、社員の方のとても気持ちのよい応対で私も心が和み、また学ぶ点が多々あり、これぞ会社の顔だと感じた次第です

定道社長のご趣味は音楽。その中でもジャズがお好きで、電子ドラムを叩き1人酔い痴れる?のだそうです。ボウリングもお好きのようです。

ご家族は、奥様と長男・長女の4人で、特に娘さんとは大の仲良し。お嫁に出す時は、どんなにか寂しい事でしょう。

バトンは、鈴木特殊鋼(株)殿へ

ご伝言をどうぞ

「健康によいダイエットの継続の仕方を、又ゆっくり教えてください」



山鋼精機(株) 殿

創業は45年。現社長山村弥様のお父様、淑郎様が立ち上げました。淑郎様が2007年7月に突然お亡くなりになり、弥様が急遽後を継がれ、予期せぬ社長就任から早や3年。家業を継ぐ事など考えていなかった弥様は、大學卒業後板金の会社に就職しました。28歳の時、淑郎様の呼び声で家に戻っていたそうで、突然の社長交替でしたが、景気がよかった時期でもありスムーズに受け継ぐ事ができたそうです。当初は素材の切売りのみでしたが、今では加工にも着手し鍛造品を加工しユーザーに納入しています。扱っている物はバルブが多く素材が樹脂に変わりつつある今、受注が減り「何とかしなければ」と思う一方「細く長く地道にいけばいいかな・・・」と温厚な弥社長らしい言葉を漏らしていました。

「ストレスは感じる時はありますか?」とお尋ねすると「嫌な事があっても、忘れようとしなくても忘れられる性格」との事、私は羨ましく思いました。

ご家族は、奥様、高1と小6の2人の息子さんの4人。次男さんは受験勉強真っ盛りで、叱咤激励をしながら見守っているとのこと。仕事が終われば真っ直ぐ自宅に帰り、休みには奥様と映画鑑賞、ご家族をととても大切になさっている弥社長です。

ご趣味は、もちろんゴルフ。シングルプレーヤーですが、今では誘われると出掛ける程度です。家が一番心地よいのでしょう。

バトンは(株)トーキン殿へ

ご伝言をどうぞ 「公私共々よろしく。勉強させて頂いています。」



発行責任者 総務部会 部会長:佐橋健一郎

部会員:澤津橋聖司・寺西基治・鷺野光司・山村弥

平成22年9月20